

日本生物物理学会 第46回年会

附設 展示会

- ◆ 会 期 2008年(平成20年) 12月3日(水)～5日(金)
- ◆ 会 場 福岡国際会議場
(福岡市博多区石城町2-1)
- ◆ 主 催 日本生物物理学会第46回年会
実行委員長

神田 大輔 (九州大学・生体防御医学研究所)

展示会
運 営

株式会社 **エー・イー・企画**

E-mail : jbpexh@aeplan.co.jp

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-8 昭文館ビル3F
TEL.03-3230-2744(代表) / FAX.03-3230-2479

日本生物物理学会第46回年会

ご挨拶

拝啓 貴社ますます御隆昌のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配によりまして、当学会の事業にご支援をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、日本生物物理学会第46回年会を、2008年12月3日より5日までの3日間、福岡国際会議場を会場として開催する運びとなりました。現在 鋭意準備を進めているところでございます。

本年会には、全国の大学および国・公立・民間の研究機関等より約1,500名の研究者が集まり発表と討論が行われます。当学会の特徴として若手の参加者が多いことがあげられます。ポスターセッションでは例年、計1,000を超えるポスターが発表され、熱い討論が連日行われます。

当学会会員の研究は、対象・手法とも多岐に渡りますが、近年の分子生物学手法や光学的測定技術、さらに大量のデータを対象とする計算機の発展によって、集団を取り扱う解析から、単分子を直接観察し、解析する方向へと大きく転換してまいりました。その中でも、高い精度を求められる計測システムの開発には、多くの会員が携わっております。

生物物理学会は、物理学や工学の実験手法や理論を基盤として、分子レベルから超分子、細胞、臓器、個体、生態系に至るあらゆる階層でのさまざまな生命機能や現象のメカニズムを解明し、その研究の発展を支えるべく研究者や技術者の交流の場として活動しております。生命機能や生命現象の計測技術を開発して生命機能の基本的なしくみを解明することは、生命の謎を解くという学術的な意義にとどまらず、先端医療、創薬、ナノテクノロジーから自然環境保護に至るまで、幅広い応用分野での社会的貢献に大きな期待がかけられております。

本年会では、附設展示会をポスターセッション会場と同一フロアーにおいて隣接し同時進行いたします。また、休憩・談話コーナーを設置し、情報交換ができるよう参加者および出展社の利便にに応え得るべく会場構成を計画いたしております。

つきましては、ご多忙のことと存じますが、貴社ご自慢の各種製品を多数ご出展くださいますようお願い申し上げます。

なお、展示会運営業務は株式会社エー・イー企画に委託しておりますので、お問合わせ、お申込みは同社宛に直接御下命くださいますよう重ねてお願い申し上げます。

敬 具

2008年 3月

日本生物物理学会第46回年会 実行委員会
委員長

神田 大輔（九州大学・生体防御医学研究所）

◆開催概要

日本生物物理学会第46回福岡年会では、最先端の話題を提供する20程度のシンポジウムを企画しています。特に、実行委員会主催シンポジウムとして「匂い、味、痛み：感覚モーダルシフトと脳研究の最前線」と題して、感覚に対する受容、情報伝達、モーダルシフトの分子機構と脳機構について議論します。また、例年通り、若手奨励賞のための招待講演と男女共同参画シンポジウムを行います。一般発表はすべてポスター発表となります。1日あたり300を超えるポスター発表を1つの大きな会場で行うことで、一体感のある運営ができると期待しています。年会終了後の土曜日には生物物理学に対する市民の皆様の理解を深めることを目指して、九州大学病院キャンパス内で市民講演会を開催します。

- 名 称 日本生物物理学会第46回年会
46th Annual Meeting of the Biophysical Society of Japan
- 主 催 日本生物物理学会第46回年会 実行委員会
- 期 間 2008年(平成20年)12月3日(水)～5日(金)
- 会 場 福岡国際会議場(〒812-0032 福岡市博多区石城町2-1)

●実行委員会

委員長 神田 大輔 九州大学生体防御医学研究所

委 員	阿部 義人	九州大学薬学研究院	皿井 明倫	九州工業大学情報工学部
	池水 信二	熊本大学医学薬学研究部	寺沢 宏明	熊本大学医学薬学研究部
	稲葉 謙次	九州大学生体防御医学研究所	藤 博幸	九州大学生体防御医学研究所
	入佐 正幸	九州工業大学情報工学部	二ノ宮 裕三	九州大学歯学研究院
	植田 正	九州大学薬学研究院	畠中 秀樹	九州大学生体防御医学研究所
	角田 佳充	九州大学農学研究院	前仲 勝実	九州大学生体防御医学研究所
	川畑 俊一郎	九州大学理学研究院	安永 卓生	九州工業大学情報工学部
	木村 誠	九州大学農学研究院	山縣 ゆり子	熊本大学医学薬学研究部
	小柴 琢己	九州大学理学研究院	渡邊 啓一	佐賀大学農学部

前 45回年会 附設展示会 出展社

RECマテリアルズ(株)／クロレラ工業(株)
(株)アド・サイエンス
アルテア技研(株)
アンドール・テクノロジー PLC
(有)イーアンドティー／Mad City Labs, Ltd.
(株)池田理化
(株)イナ・オプティカ
インフォコム(株)
IOP英国物理学会出版局
オックスフォード・インストゥルメンツ(株)
(株)オプトライン
オリンパス(株)
学習院大学 自然科学研究科 生命科学専攻
共立出版(株)
昭光通商(株)
住友大阪セメント(株)
セイコー・イージーアンドジー(株)
(株)生体分子計測研究所
総合研究大学院大学
ソーラボジャパン(株)

ダイキン工業(株)
(株)デジタルデータマネジメント
テガサイエンス(株)
(株)トーホー
トミーデジタルバイオロジー(株)
(株)ナベインターナショナル
(株)ニコンインステック
日本SGI(株)／(株)日本HPC総合研究所
日本エフイー アイ(株)
日本シイベルヘグナー(株)
パーク・システムズ・ジャパン(株)
(株)フィアラックス
富士通(株)
文部科学省
横河電機(株)
(株)ラボ
独立行政法人 理化学研究所 横浜研究所
(株)リガク
(株)菱化システム
ワイリー・ジャパン

◆出品要綱

展示会期 ※予定時間

2008年(平成20年) 12月 3日(金) 10:00 ~ 18:00
12月 4日(土) 10:00 ~ 18:00
12月 5日(日) 10:00 ~ 16:00

展示会場

福岡国際会議場
(〒812-0032 福岡市博多区石城町2-1)

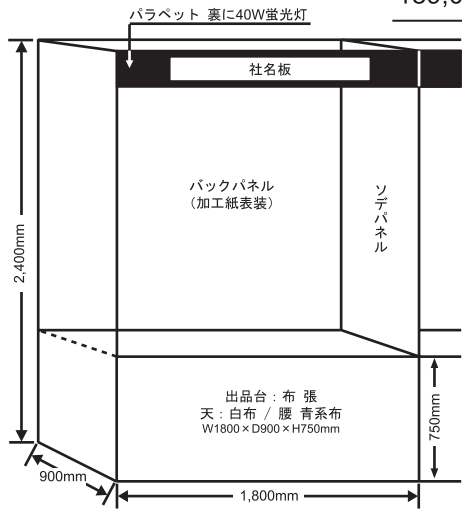
小間規格と出品料金

研究に関係のない製品やサービス等は出展申込をお断りいたします。

◆Aタイプ

募集対象: 機器・試薬・ソフトウェア・受託サービス等

189,000円 / 1小間

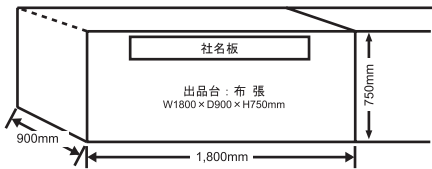


- ◎バックとソデはベニヤパネルを使用し、加工紙表装をします。出品台(W1,800×D900×H約750mm)は布にて覆います。折りたたみイス1脚
- ◎基礎小間には既設の展示台が付いておりますが、床面に直接機器類を設置したい場合には、申込書に出品台不要にご記入ください。

◆Bタイプ

募集対象: 出版社、書籍関連のみ

63,000円 / 1小間



- ◎間口1,800mm×奥行900mm×高さ750mmのテーブルで、白布にて台上を覆い、腰は紺布で覆います。折りたたみイス1脚
- ◎バックとソデパネルは、付いておりません。

●電力料金

電力(100V)ご使用の場合、電源仮設工事費および消費電力料金は出展社の負担になります。料金は下記の通りです。

500Wまで	31,500円
501W以上 1KWまで	36,750円

※ただし、1KW以上ご使用の場合は、1KW増すごとに10,500円を加算させていただきます。

※200V(三相・単相)をご使用の場合は、別途仮設となり割高になりますのでご了承ください。料金は会期後ご請求いたします。

※コンセントは、1KW毎に1個(2口)付属いたします。また、アースを必要とする場合には別途費用が掛かります。ご了承ください。

※上記出品料金及び電力料金は消費税(5%)を含んだ総額表示です。

◆生物物理の研究用関連製品等は...

酵素作用・イオン分子識別・感覚・情報処理・遺伝・光合成・エネルギー変換・運動・行動

—— あらゆる生命活動のメカニズムを、電子や分子のレベルで、目で見るがごとくに、完全に理解することを目指す学際的ライフサイエンス —— これが生物物理学ですが、その研究過程において関連する高頻度使用機材を以下に記載します。

- 超遠心機、純水製造装置、細胞破砕器、ミキサー、ホモジナイザー、恒温槽、恒温室、フリーザー、滅菌器、分光光度計、デンストメーター、核磁気共鳴装置、NMRデータ解析ソフトウェア、電子・核二重共鳴装置、電子スピン共鳴装置、円二色性測定装置、蛍光光度計、蛍光寿命測定装置、サブピコ秒レーザ、ホトンカウンター、CCDカメラ、SITカメラ、ディテクターアレイ、イメージインテンシファイアー、FT・ラマン分光光度計、FT・IR分光光度計、原子吸光、MAS(質量分析機)、FT-MAS、電子顕微鏡、光学顕微鏡、トンネル走査顕微鏡、原子間力顕微鏡、画像解析システム、顕微分光装置、マニピュレーター、セルソーター、高入力抵抗アンプ、レコーダー、トランジェントメモリー、各種コンピュータ(スーパーミニコン)、三次元コンピュータ・グラフィックスソフトウェア、画像処理システム、分子力場計算ソフトウェア、分子軌道計算ソフトウェア、各種クロマトグラフ、電気泳動装置、ポンプ、フラクションコレクター、スクレーパー(天びん)、ガラス器具、pHメーター、イオン電極、試薬、薬剤、関連書籍等。

◆出品申込方法

- ①申込方法： 規定の申込書に必要事項をご記入の上、お申込みください。
※お申込み後 請求書を発行します。以下の振込口座へ請求書に記載します振込期日までにお振込ください。なお、振込手数料は出展社の負担となります。
- ②申込締切日： 平成20年9月25日（木）
※小間数に制限がありますので、お早めにお申込みください。
満小間になり次第締め切らせていただきます。
- ③申込先： 株式会社 エー・イー企画
日本生物物理学会第46回年会展示会係 担当：長瀬 仁
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-8 昭文館ビル3F
TEL. 03-3230-2744(代表) / FAX. 03-3230-2479
E-mail : jbpexh@aeplan.co.jp
- ④振込銀行： 生物物理46展示会事務局
(フリガナ: セイブツブツリ46テンジカイジムキョク)
みずほ銀行 九段支店 普通預金 1321439
※振込手数料は出品者の負担となります。

◆小間の割当て

出品申込みを受付後、出品物の種類・形状・重量・小間数などを考慮の上、出展社にご通知申し上げます。
出展社説明会はいませんのでご了承ください。

◆出品の変更・取消し

出品申込書の提出後は、実行委員会が不可抗力と認めた事故以外は取り消しできません。ただし、取り消しを認めた場合には、出品の変更、取り消しする旨を書面にてお送りいただき、受領した日を基準として出品料金をお支払いいただきます。

解 約 料 金	9月25日迄に受領した場合…… 請求額(出品料金(消費税を含んだ金額))の50%の金額をお支払いいただきます。
	9月25日以降に受領した場合…… 請求額(出品料金(消費税を含んだ金額))の全額をお支払いいただきます。

◆展示出品台

基礎小間に既設出品台が付いておりますが、床面に直接機器類を設置したい場合は申込書に出品台不要のご記入をしてください。
なお、展示出品台の有無の変更は搬入日の2週間前までにお申出ください。

◆出品物の管理

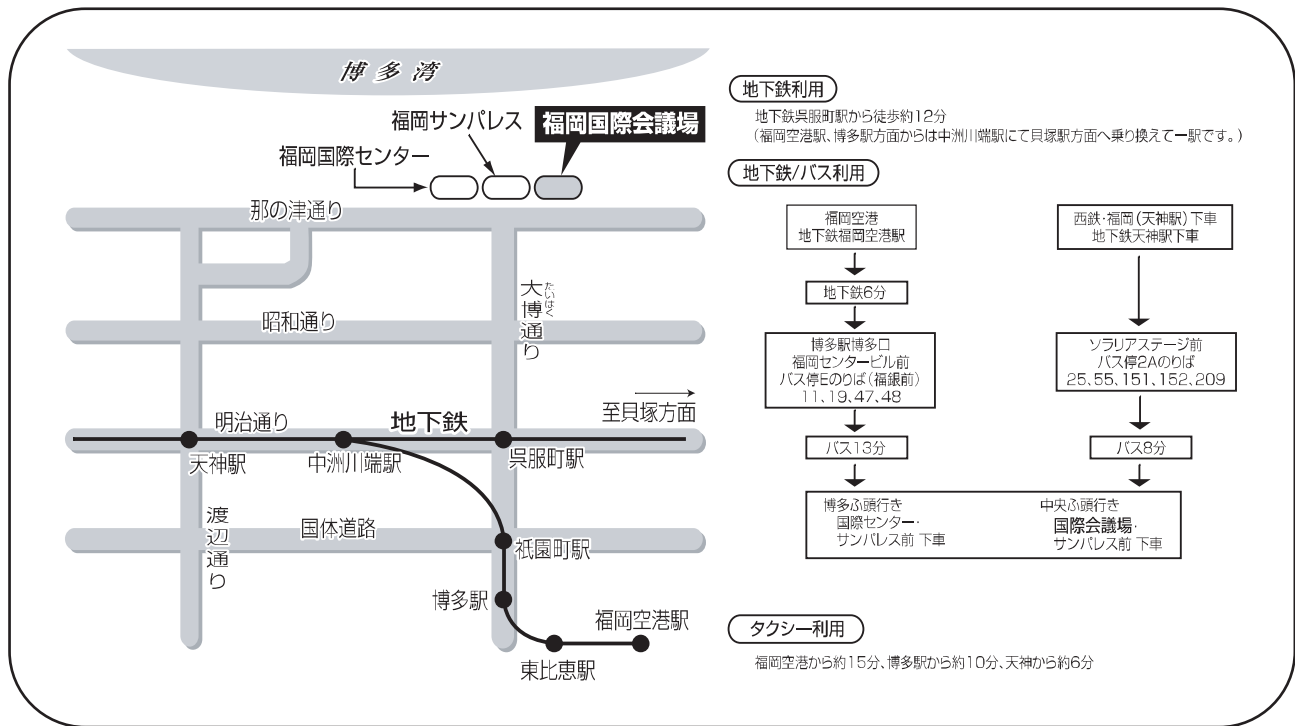
各出品物の管理は出展社が責任をもつものとし、展示期間中の出品物の盗難・紛失・火災・損傷など、不可抗力による出品物の損害に対して、補償などの責任は一切負いませんのでご了承ください。

◆ 出品物の搬入・搬出の予定

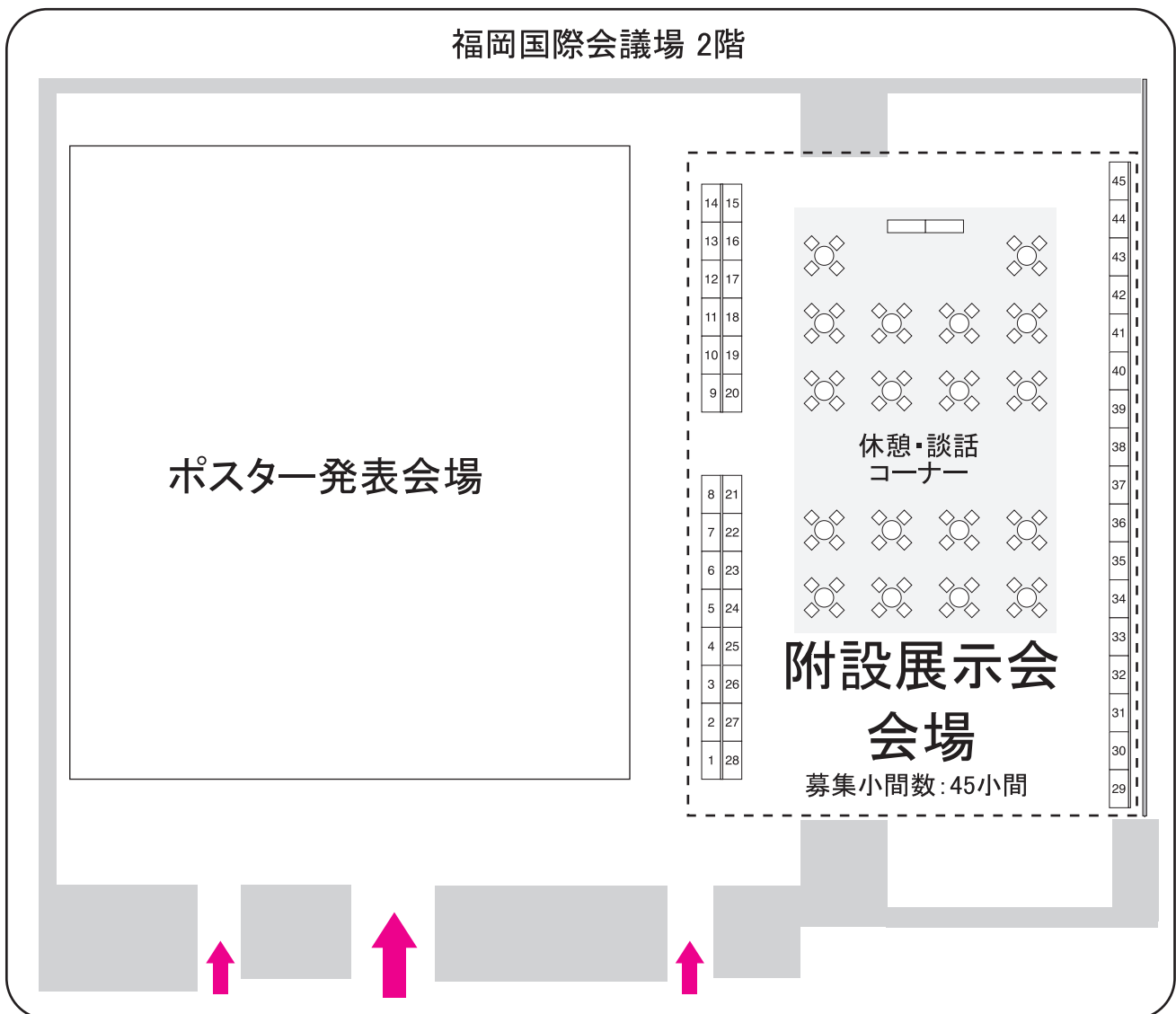
細部につきましては、後日出品者にご通知申し上げます。

搬 入 ▶ 2008年(平成20年) 12月2日(火) 15:00～18:00(予定)
搬 出 ▶ 2008年(平成20年) 12月5日(金) 16:00より(予定)

◆ 会場のご案内 – 福岡国際会議場へは ◆



◆ 展示会場小間割図 案 ◆



日本生物物理学会第46回年会 附設展示会

出品申込書

平成 20 年 月 日

下記の通り展示会に出品申込み致します。

会社名：

所在地：(〒 -)

住所

代表電話番号

代表責任者：氏 名

印

所 属

部

課

申込担当者：氏 名

印

所 属

部

課

TEL.

FAX.

E-mail

HomePage URL.

機器・試薬・ソフトウェア・書籍等

申込タイプ・小間数

Aタイプ()小間

Bタイプ()小間

※Bタイプは出版社・書店のみ

展示出品台の有無

()小間

☐ 必要 ☐ 不要

使用電力量

100V()W

200V()W/ 単相・三相

出品料金： 円

電力料金： 円

☐ 特別装飾の有無(特別装飾を施す予定の場合にはチェックをしてください)

展 示 出 品 物	寸 法			重 量 (kg)	※通信欄
	幅(mm)	奥行(mm)	高さ(mm)		